

学生役員について

国大化学会学生役員 江川 良

今年度、学生役員（会誌・名簿G）を担当させていただくことになりました物質工学科4年の江川良です。同窓会役員である關先生に頼まれたことがきっかけでした。いろいろな企業のOBの方と接することができるいい機会になると教えられていたので、同窓会役員に参加することにとっても興味を抱くことができました。今では役員の仕事を始めて、半年が経とうとしていますが、まだ多くの方との交流を深めることはできてはいないと思います。だから、後期には様々な場面に積極的に参加して、多くの方と深く関わっていただけると良いと思います。そして、様々なことを学び、勉強させてもらう機会にしたいと考えています。

当初、国大化学会とは同窓生の関係を繋ぐくらいの組織であると考えていました。しかし、在校生の資金援助・奨学金制度・就職支援など、私たちの為に動いていただいている部分が大半を占めていることを知りました。

現在、私が深く関わったことにOB訪問という企画があります。募集人数よりも、多くの希望者がいたこともあり、今後も続けていく意義は大いにあると感じました。一方で、社会人の方とe-mailで連絡を取り合い、訪問の約束を取ることに際して様々な事を学ぶことができたと思います。



役員会は年に数回ありますが、役員の中でも様々な意見が生じるので、議題をまとめたり、決定していったりするのには難しいことであるように感じました。私はまだ、意見を聞いてばかりで、会に参加できてはいないようなも感じます。お客様気分ではなくて、役員の一員としての自覚をもって、意見を出していこうと思います。

最後に、私は同窓会役員の4代目であり、国大化学会が発足して4年目になったこととなります。今後もこの同窓会が発展し、続いていくことを願っているため、私にできることを精一杯やりきって、次の学生役員の方に引き継ぎたいと思いますので、これからもよろしくお願ひします。